

Q4 初心者でも楽しめる？

フット・ア・セットでは、いつでも何回でも自由に交替ができるので、サッカー経験の浅い方でもプレー機会が増えます。また、11人制コート
の半分の広さなので、攻守の切り替えが早くボールに触る機会も多くな
ります。さらに、接触プレーのないゲームが求められるので、安心して
一つひとつのプレーに集中できるようになります。セルフジャッジやオ
フサイドがないことなどのルールも含めて、フット・ア・セットは初心
者でも誰でも楽しめる競技になっているといえます。

Q5 フット・ア・セットはフランスでは普及しているの？

FSGT（フランス労働者スポーツ体操連盟）が運営するセルフジャッジの
7人制サッカー（フット・ア・セット）は、2000年には1000チーム・
10000人がプレーし、2008年時点では2000チーム・20000人と増加
傾向にあります。また、国際交流を通じて、日本のほかにもアルジェリア、
パレスティナ、コスタリカ、デンマークなどにもフット・ア・セットを
広めています。

Q6 フット・ア・セットはどこでできるの？

現在（2009年時点）のところ、宮城・東京・神奈川・大阪で定期的にフット・
ア・セットの大会が開催されています。大会情報は新日本スポーツ連盟
のHP（<http://www.njsf.net>）から検索してください。また、私の住ん
でいる地域でフット・ア・セットの大会を開催してみたいという場合には、
運営スタッフを派遣して出前大会を開催することもしていきたいと考
えています。興味のある方はぜひご連絡ください。



スペシャルメッセージ

フィリップ・クヴィドゥさん

FSGT フット・ア・セット 責任者

フランス人と日本人が
審判なしでプレイできた
これは、重要な
デモンストレーションです



——東京、神奈川、大阪で開催されたフット・ア・セット大会の印象は？

フィリップ フランス人と日本人が審判なしでプレイすることに成功しました。私たちは良いチームを編成して訪日し、25 試合以上をこなしましたが、非常に大変でした。試合レベルは高まっています。同じ言語を話すことなしに、決勝戦をたたかいました。まったく問題ありませんでした。これは重要なデモンストレーションです。

——その通りだと思います。あなた方の代表団はどのように構成されましたか？

フィリップ 日本に来た選手のみみんながフット・ア・セットのチームの役員をしています。なので、みなフット・ア・セットをよく理解しています。

——それでは、日本でフット・ア・セットを発展させていくためには、どんなアイデアをお持ちですか？

フィリップ 大会の方式では、試合時間が短いです。攻撃側を有利にするためにキーパーへのバックパスを手で処理することを禁止する方がおもしろいのではないのでしょうか。フランスではこのルールを採用し始めました。

——日本での滞在全体の感想は？

フィリップ 日本でのすべての出会い、責任者たちとの話し合いは、私たちに F S G T と N J S F (スポーツ連盟) とのあいだに多くの共通点や交流すべき考え方があるのだということを確認するものでした。

私たちは、N J S F の受け入れと多様な活動のたくさんの方との出会いとを高く評価しています。私たちの代表団の中には、私を除いて誰一人日本に来たことはありませんでした。日本という国とその文化の発見は今回のスポーツ交流を本当の旅にしてくれました。

——では、今回の日本への旅行は、良いものとなったと言えますか？

フィリップ 日本はアジアの他の国々とも異なる国です。フランスは他のヨーロッパの国々と異なっています。この2つの国はもっともっと近づくことができるかもしれません。もしあなた方が望むなら、私たちはフランスと日本で私たちの交流をさらに発展させていく決心をしています。

——この交流の当面の展望は何ですか？

フィリップ 私たちは N J S F の代表団を 2011 年 6 月に受け入れられることを願っています。これは公式の招待です。





2003年

- ・ 10名の代表団をフランスに派遣。初めてフット・ア・セットを体験する。
- ・ 帰国後、東京で、それまで毎年開催されてきたミニサッカー大会をフット・ア・セットに乗り換えて大会を開催。
- ・ 大阪では、それまで行われてきた COPA7 という7人制の大会を審判を外すことでフット・ア・セットとしての大会を開催。

2004年

- ・ 神奈川では雨天のなか第1回のフット・ア・セット大会を開催。
- ・ 宮城、和歌山においてもフット・ア・セットの大会が開催。
- ・ 2004年以降、各都府県とも年1回以上は定期的に大会が開催されるようになる。



第1回神奈川フット・ア・セット大会

2007年

- ・ FSGT からの招待により、2回目の代表団をフランスに派遣。南フランスのガルダンヌで国際大会（フランス数チーム・日本・イタリア・コスタリカ）に参加。日本チームはフェアプレー賞を獲得。

フランス滞在中に FSGT のフット・ア・セット全国大会（モンテリマール）を視察。

- ・ 記念すべき第1回全国“交流”大会を宮城スタジアムで開催（5チームによる少数開催）。



全国フット・ア・セット交流大会

2008年

- ・大阪で女子大会を全国で初めて開催。翌年には第2回大会を参加チーム増で開催。
- ・第2回全国交流大会を名古屋・港サッカー場で開催（東京・神奈川・大阪・和歌山から8チームが参加）。大会前日の夜には参加チームによる懇親会を実施。フット・ア・セット的で新日本スポーツ連盟的な試みにより、選手間の交流を深める。

2009年

- ・初めてフット・ア・セットのフランス代表団を招待。東京・神奈川・大阪で交流大会を開催。



2010年

- ・第3回全国交流大会を大阪・長居球技場で開催（予定）。

お問い合わせ先

⚽ 宮城県サッカー協議会

住所 〒980-0021 仙台市青葉区中央 4-9-15-201
TEL 022-211-1852
E-mail supomiya@palette.plala.or.jp

⚽ 東京都サッカー協議会

住所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 401 号室
TEL 03-3981-1345
E-mail soccer@t-njsf.net
ホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~takakino/>

⚽ 千葉県サッカー協議会

住所 〒263-0024 千葉市稲毛区穴川 3-1-17
TEL 043-287-7353
E-mail njsf1970chiba@di.dion.ne.jp
ホームページ <http://shinnihon.ninja-web.net>

⚽ 神奈川県サッカー協議会

住所 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3 階
TEL 045-430-5665
E-mail kanaspo@tim.hi-ho.ne.jp
ホームページ <http://www.kanagawa-soccer-kyogikai.org>

⚽ 大阪府サッカー協議会

住所 〒540-0003 大阪府中央区森ノ宮中央 1-16-15 三双ビル 2F
TEL 06-6942-4751
E-mail info@njsf-ofa.jp
ホームページ <http://njsf-ofa.jp>

⚽ 和歌山県サッカー協議会

E-mail cfdhw900@jtw.zaq.ne.jp

⚽ 兵庫県サッカー協議会

住所 〒652-0804 兵庫区塚本通 7-2-17 セントアベニュー兵庫 2F-201
TEL 076-575-4885
E-mail info@sports-hyogo.com
ホームページ <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Samos/7799/>

2009年度の大会情報

神奈川

第2回加藤杯

日時：2010年3月20日（土）

会場：秋葉台公園球技場

大阪

第7回COPA7シニア大会

日時：2010年1月24日（日）

会場：長居球技場

宮城

第47回宮城県スポーツ祭典フット・ア・セット大会

日時：2009年12月6日（日）

会場：グランディ（補助競技場）

参加費：1チーム3,500円

全国

第3回Foot à 7 全国交流大会 in 大阪

日時：2010年2月21日（日）

会場：長居球技場

備考：各協議会推薦チームによる大会となります。



スポーツ のひろば



2009
No.419

7.8 月合併号
定価 450円

クラブ・チームを結ぶ機関誌

「スポーツのひろば」は新日本スポーツ連盟の機関誌です。スポーツ・パフォーマンスに役立つ情報から、身近なニュースまであらゆる記事が満載！是非購読されることをおすすめします。

CONTENTS

フランス生まれの7人制サッカー

フット・ア・セットの魅力

特集 スポーツの常識 ウソ？ホント？

バランスを鍛えるスタビリティートレーニング

発行 = 新日本スポーツ連盟

ホームページ
<http://www.njsf.net>

東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル 402
TEL 03-3986-5401 FAX : 03-3986-5403

Editor's voice

自分自身の雑感を述べる前に、まずはこのガイドブック作成に携わり、リーダーシップをとり話を進めてこられたフット・ア・セット普及委員の方々に厚く御礼申し上げます。この企画に参加させて頂き、私自身にとってもかけがえのない経験となり素晴らしい活動を共に進められた幸せを感じております。

ひょんなことからフランスへ派遣していただき、その縁あって大阪を離れた今もフット・ア・セットの活動に関わらせてもらっています。新日本スポーツ連盟によるフット・ア・セットの普及はまだまだこれからですが、このガイドブックが全国各地に広がり、フット・ア・セットの輪が広がるといいですね。そうなるとうつアセット日仏定期戦なんか夢じゃないんじゃないですかね。世界に広がればフット・ア・セットW杯なんかも…。夢は広がる一方ですが、そんな夢を見せてくれる新日本スポーツ連盟のサッカー協議会の方々にこれからも付いていきますよ!! (中本)

私が代表団の一員として渡仏し、夜の部(?)でファンタジスタとして活躍して、はや8年。当時のメンバーが主となり昨年度から取り組んだガイドブック。とは言え私は役立たずでほとんど何もせず宇野・松野両氏に、まかせっきりでした。ですが、大阪府サッカー協議会の営業マンを自負する私にとっては、これからは本領発揮なのです!

このガイドブックを片手に色々な所に顔を出し「Foot à 7」を売り込みにいきたいと考えています。今後見直しが必要な所、付け加えるべき所等が出て来ていずれ改訂版が出て来るとは思いますが今はこのガイドブックがベストだと思いますので、この聖書で布教活動

を行っていきます。改めてこのガイドブック作成に尽力した宇野・松野両氏及び、携わった皆さん御苦勞様でした。そして、本当にありがとうございました。(富田)

フェアプレーをルールにできたら、って思いでフットアセットをプレーし、ガイドブック作成に携わってきたけれど、やればやるほどこの競技の奥の深さ、難しさ、魅力を自覚するようになったし、過剰な競争をおおる今日のスポーツ界の中にさわやかな風を吹き込んでくれるんじゃないかなっていう期待感も持つようになりました。

僕らに宣伝力さえあればもっともっとフット・ア・セットをやりたいって人が増えるはず。このガイドブックが、そんな僕らの宣伝力を試す格好の材料となることは間違いのないわけで、不安もあるけれど、どんどん前に向かって活用していきたいと思えます。(宇野)

かなりさぼっていた時期もあったけれど、改めて思うのは、ガイドブックを作るのは難しいなと…。取捨選択がこれほど難しいとは思わなかった。イラスト作成も思ったよりも苦戦した。見栄えは簡単なように思うけれど、何度見返したことか…。

報われるのはいつの日になることやら…。「ガイドブック見たよ」そして、「フット・ア・セット楽しいね」そんな言葉が聞けた時、作ってよかったなあと思うんだろうなあ。(松野)

EDITORIAL STAFF /

宇野健治 佐藤一也 富田晃矢 中本健一
橋本圭司 松野俊一

ILLUSTRATION / 今井亮一

SPECIAL THANKS / 佐藤信樹

フット・ア・セット ガイドブック

2009年9月15日発行

Copyright ©2009 新日本スポーツ連盟全国サッカー協議会

編者：新日本スポーツ連盟全国サッカー協議会

住所：〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 402

TEL：03-3986-5401 FAX：03-3986-5403 ホームページ：<http://www.njsf.net>

F^{oot} à 7

フット・ア・セット
ガイドブック